

公明党静岡市議会だより



長島 強

大石 直樹

井上 智仁

山梨 渉

加藤 博男

令和6年9月定例会



令和6年9月定例会最終日
難波市長、大長・吉田両副市長とともに

9月補正予算の規模 57億103万円

一般会計：	56億3,835万円
特別会計：	6,268万円

○災害時協力井戸設置推進事業 995 万円

- 1 自主防災組織井戸掘削費補助金(井戸の整備促進)
 - 対 象 者：自主防災組織
 - 補助対象：新たな井戸の掘削に要する費用
(災害時協力井戸に登録することが条件)
 - 補 助 率：1 / 2
 - 上 限 額：50万円

- 2 災害時協力井戸登録奨励金(井戸の活用促進)
 - 交 付 先：災害時協力井戸に登録した個人、事業者、自主防災組織
 - 交 付 額：3万円/件(登録時1回限り)



○木造住宅耐震補強事業 9,000 万円

- 1981年(昭和56年) 5月以前に建築された木造住宅の耐震補強工事への助成
- 対 象 者：1981年(昭和56年) 5月以前に建築された耐震評点が1.0未満の木造住宅の耐震補強工事を実施する者
 - 補助要件：補強により耐震評点を0.3以上向上させ、かつ、1.0以上となること
 - 補 助 率：8 / 10

○新型コロナワクチン予防接種事業 14億3,356万円

- 接種期間：令和6年10月1日～令和7年3月31日
- 対 象 者：
 - ①接種日に満65歳以上の方
 - ②接種日に満60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方
- 接種費用：
 - ①低所得世帯(生活保護・市民税非課税世帯)：無料(全額公費負担)
 - ②課税世帯：自己負担額3,250円(一部公費負担)
- 接種回数：1人あたり1回

○こども誰でも通園制度試行事業 1,251万円

- 対 象 者：市内在住の未就園児又は認可外保育施設を利用する0歳6か月～満3歳未満児で、次のいずれかに該当する世帯の児童
 - a ひとり親世帯
 - b 妊婦のいる世帯
 - c 0歳6か月から満3歳未満の多胎児のいる世帯
 - d 子どもの成長や発達に不安を感じる世帯
- 利用上限：児童1人あたり月10時間
- 利用料金：1時間300円程度 ※実施施設の裁量による
- 実施期間：令和6年12月1日～令和7年2月28日(土日祝・年末年始を除く計57日間)
- 利用時間：午前7時～午後6時(11時間) ※左記時間のうち実施施設が定める時間
- 実施施設：私立こども園・保育所等10施設程度(公募により決定)
市立こども園4施設(安倍口中央、中藁科、用宗、蒲原西部)



●代表質問／長島 強



マイナ保険証、マイナンバーカードの取得・更新、プラスチックごみ、使用済紙おむつのリサイクル、知的障がいのある方の住まい、認知症支援、終活支援について、公明党静岡市議会を代表してそれぞれ質問しました。認知症支援では、国の認知症施策推進関係者会議において、認知症施策推進基本計画の計画案がまとめられたが、静岡市では今後どのように認知症施策を推進していくのかを質問。認知症の人やその家族の意見を聴く機会を確保し、地域の相談支援体制の強化や、認知症の人にやさしい地域づくりに反映していく。市町村には認知症施策推進計画策定の努力義務が課されているので、静岡市も今後、国・県の計画を基本とし、計画を策定していく。認知症に早期に対応でき、また認知症の人や家族が地域で自分らしく生活できるまちづくりに繋げていくとの答弁が難波市長からありました。



【総括質問】／山梨 渉



不登校児童生徒数はコロナ禍前の2018年度1,084人であったが2022年度1,626人と1.6倍に増加しております。不登校児童生徒の学びの機会の選択肢を増やすため、これまで「学びの多様化学校（不登校特例校）」の設置を訴え続けてきました。今回3度目の質問で教育長から「学びの多様化学校」設置を目指していくと表明しました。防災対策では水道管の耐震化と水道事業経営について質問。液状化を踏まえた水道耐震化対策調査の影響で令和7年度に予定していた水道料金値上げが延期になるとの答弁がありました。また学校で使われる防災頭巾にかわり、頭部を守る面で優れている防災ヘルメットを導入すべきではと提案させていただきました。



【総務委員会】／井上 智仁



総務委員会に付託された補正議案は災害協力井戸設置事業補助金や清水庁舎高層階への津波避難スペース確保のための事業費などが上程され、いずれも全会一致で可決すべきものと決定いたしました。防災に関する事業は非常に重要であり、しっかりと素早く進めてもらいたい旨の要望をいたしました。また、令和5年度決算認定においては、事業の目標設定や評価のあり方には課題があるため、その目的に見合った評価手法を検討することを求め、賛成多数で認定すべきものと決定いたしました。

【都市建設委員会】／大石 直樹



令和5年度決算審査では、JR清水駅周辺のエリアマネジメントやブロック塀等の耐震改修事業、道路損傷等通報システム、道路維持費の安定した確保などを質問しました。意見・要望として、決算審査では、道路損傷等通報システムの更なる拡充を要望しました。補正予算では、青葉シンボルロードで交通規制を伴う実証実験を行った「アオバリビング」に期待する意見などを述べました。また、入札不調が多くなってきているため、不調を防止するための改善策を講じるよう要望しました。

【企業消防委員会】／加藤 博男



令和6年9月議会では、企業消防委員会の委員長として令和5年度の決算審査を中心に委員会運営を行わせて頂きました。上下水道局の審査では、上下水道施設の老朽化対策、強靱化対策、漏水調査における新技術の活用、下水道の液状化対策等が議論されました。消防局の審査では、消防職員のメンタルサポート体制、防火安全対策に資する予防技術資格者について、また本年4月に新設された消防管理室の取組状況等が審査され、活発かつ規律ある委員会運営に努めました。

あなたのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

●公明党控室
〒420-8602 葵区追手町5-1
TEL 054-254-2111内線(4533)
直通TEL・FAX 054-254-2769
◆ホームページ
www.shizuoka-komei.jp
◆メールアドレス
komeito-shizuoka@iaa.itkeeper.ne.jp

●井上 智仁

〒422-8072
駿河区小黑2丁目10-40-304
携帯電話／090-4239-7223

●大石 直樹

〒424-0928
清水区緑が丘町21-9
携帯電話／090-1725-6633

●山梨 渉

〒424-0204
清水区興津中町1356-25
携帯電話／090-3527-1272

●長島 強

〒420-0961
葵区北2丁目3-19
携帯電話／090-3578-2164

●加藤 博男

〒421-0111
駿河区丸子新田292-20
携帯電話／080-8267-2584

